

令和4(2022)年度

事業報告書

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

1 事業の成果

令和4(2022年)は、ベトナムの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況が落ち着き、2年8ヶ月ぶりに渡航が叶い、現地での対面活動を再開した。ベトナム中部における小児がん治療向上プログラムの一環として取り組んでいる、フエ中央病院ならびにベトナム小児がん拠点病院小児血液腫瘍医師・看護師向け専門研修・学術集会・人材交流も、リアル・オンラインのハイブリッド形式で開催することができた。小児がん早期発見・診断・治療のためのアウトリーチとして、貧困地域での保育園検診・スクリーニングも再開することができた。フエ医科薬科大学医学生ボランティア団体による小児がん病棟での活動に対しても、コミュニケーションを密にとり、心のこもった小児がん患児のケア支援に努めた。

対面活動においては、入院中の小児がん患児・家族ならびに治療を終えた小児がん経験者・家族との面談、そして小児がんで子どもを亡くされた遺族へのグリーンケアを通して、丁寧なつながりを築き、継続的なフォローアップも実施した。

コロナ禍で培ったオンラインツール・スキルによって、引き続き国内外のステークホルダーと積極的に連携をとり、既存のプロジェクト遂行ならびに新規の事業協力へも力を注いだ。ACCLはファシリテーターとして、現地の医療従事者によるイニシアティブを促進し、人材育成ならびに教育機会を幅広く提供し、事業の効果的な展開を図った。それにより、一医療施設のみならず、ベトナム全土ならびに諸外国における小児がんステークホルダーのチームワーク・協働強化につながった。

さらに、一人でも多くの小児がん患児の救済につながるよう、国内外の団体等がベトナムでの小児がん関連プロジェクトを実施するにあたり、ACCLが仲介し、情報共有、相談・意見交換を重ねた。その結果、ベトナムの小児がん医療に様々な機会が提供され、ベトナムにおける小児がん医療の自立的発展に貢献できた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【5,854】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
医療福祉支援事業	ベトナムにおける小児がんプロジェクト： 【ベトナム中部・フエ】 ① フエ中央病院との連携による小児がん治療・ケアの向上強化、小児造血幹細胞移植のための治療ならびに業務環境整備 ② フエ中央病院における小児造血幹細胞移植報告会への参加・発表 ③ ベトナム腫瘍学会2022:小児がんならびに小児看護セッション共催・協力・参加・発表 ④ アメリカの医師によ	年間を通して： 現場との連絡調整・協議・面談・会合(インターネット、無料通話アプリ等活用) ベトナムでの活動： 1)2022年8月17日～9月1日(ホーチン・フエ) 2)2023年3月19日～29日(フ	法人事務所・オンライン通信(東京都) ベトナム(フエ、ホーチン、ダナン)	4名	・フエ中央病院小児がん入院患児・家族 ・フエ中央病院・フエ医科薬科大学医療従事者・研修医 ・ベトナム国内小児がん拠点病院の血液腫瘍関連医師・看護師 ・フエ医科薬科大学医	・80～100名/日入院患児とその家族 ・80名 ・100名 ・50名(主要メ	3,369

	<p>る症例検討ならびに専門能力開発ワークショップ開催協力</p> <p>⑤ ベトナム小児学会学術集会への医師参加支援:2名(ハノイにて)</p> <p>⑥ 小児がん患者・家族への医療・社会的支援</p> <p>⑦ 小児がん患者家族によるテト旧正月のお祝い・医療従事者との交流会開催協力</p> <p>⑧ 小児がん経験者・家族との面談・フォローアップ・支援、医学部ボランティアグループ協力による交流会開催</p> <p>⑨ 小児がん患者遺族へのグリーフケア・支援</p> <p>⑩ フェ医科薬科大学医学部ボランティアグループによる小児がん患者ケア活動への協力(国際子どもの日、中秋フェスティバル、テト旧正月のイベント開催支援ならびに小児がん患者支援を含む)</p> <p>⑪ フェ医科薬科大学幹部との小児血液腫瘍フェローシッププログラムについての協議ならびに連絡調整(アメリカの医師と同行)</p> <p>⑫ トゥアティエンフェ省保健局幹部との面談、省内の医療・保健事情・課題等についての意見交換、連携協議</p> <p>⑬ フェ中央病院臨床医学ジャーナル編集委員に就任(2023年1月より)</p> <p>⑭ アメリカの医学生による小児がんアセスメント調査準備への協力</p> <p>【ベトナム中部・ダナン】</p> <p>① ダナンがん病院視察、幹部との面談、小児がんならびに移植担当医師・看護師との協議、ニーズアセスメント実施</p> <p>② オンライン教育機会への</p>	エ・ダナン)			<p>学生ボランティア</p> <p>・日本ならびに諸外国の小児がん関連エキスパート</p>	ンバー)	<p>・多数</p>
--	---	--------	--	--	--	------	------------

参加ならびに連携促進
③ ダナン在住小児がん
経験者・家族との面
談

【ベトナム南部・ホーチ
ミン】

- ① 第1小児病院、第2
小児病院、シティー
小児病院、血液学輸
血病院、ホーチミン
市医科薬科大学視
察・協議・講演（アメ
リカの医師・看護師
と同行）
- ② 小児がん症例検討
- ③ 協働プロジェクトの
促進

【ベトナム北部・ハノイ】

- ① ベトナム国立小児病
院、中央血液学輸血
研究所、ビンメック
国際病院における小
児がん症例のコンサ
ルテーション
- ② オンライン教育機会提供
ならびに連携強化

【ベトナム全土】

- ① ベトナム国内の小児
がん治療拠点病院な
らびに諸外国のエキ
スパートと結成した
小児造血幹細胞移植
療法の課題解決、資
源共有、人材育成等
のための「ベトナム
小児造血幹細胞移植
&細胞療法タスクフ
ォース」の運営コー
ディネート（毎月の
Webinar 開催を含
む）
- ② 小児がん会合 St.
Jude-VIVA Forum（シ
ンガポール）への参
加支援：ハノイ医師
1名、フエ医師1名）
- ③ アメリカの薬剤師に
よるQI プロジェク
ト（ベトナムにおけ
る化学療法薬の安全
な取り扱いの改善）
への協力
- ④ 協力関係機関・団体
との協議、腫瘍検討
会、ベトナム血液腫
瘍フェローシッププ
ログラム、組織球症
タスクフォース、ベ
トナム小児がん看護

	<p>教育コース等への協力・参加</p> <p>*継続活動：</p> <p>1)医療支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小児がん治療実践・方針の指導ならびにフォローアップ ・ 感染症予防の指導 ・ 移植ユニットの整備 ・ 医療従事者から患児・家族への院内教育プログラムの協力 ・ 関連部署・機関との会談・交渉 <p>2)社会福祉支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベトナム中部小児がん家族の会自立運営支援、患児家族への教育（感染予防対策等）、情報提供、意見交換、課題解決の促進、親睦会開催 ・ 入院中の患児・家族への医学生ボランティアによる院内活動協力 ・ 医療相談・症例検討 ・ 日本ならびに諸外国（アメリカ、シンガポール等）の医師によるセカンドオピニオン、コンサルテーション ・ 国際機関との連携：WHO（世界国際機関）、UICC（国際対がん連合）、SIOP（国際小児がん学会）、CCI（小児がんインターナショナル）との協働プロジェクトのフォローアップ ・ 事業アセスメント・協議 						
<p>自立支援事業</p>	<p>ベトナム中部における小児がん治療向上のためのプログラム：フエ中央病院小児センターを中心にベトナム中部で小児がんに関わる医療人材の育成、フエ中央病院の小児がん治療環境の整備、医学生ボランティアによる活動支援を実施</p> <p>① ベトナム腫瘍学会内での小児がんワークショップ-対面開催 (Oncology</p>	<p>① 2022年8月25日・26日</p>	<p>① ベトナムフエ中央病院</p>	<p>① 4名</p>	<p>① ベトナム国内（ハノイ・フエ・ダナン・ホーチミン）</p>	<p>① 学会参加者約500名、内小</p>	<p>2,204</p>

	<p>Conference- Pediatric Session、 Nursing Session) 共 催・発表</p> <p>② ベトナム中部・トゥ アティエンフエ省内 貧困地域の保育園検 診・小児がん啓発ア ウトリーチ</p> <p>③ フエ中央病院小児セ ンター小児がん病棟 にて：治療、感染予 防対策、療養生活の 改善のための環境整 備</p> <p>④ フエ医科薬科大学医 学生ボランティア団 体による活動協力 *団体名：「Blouse Xanh (英語名：Blue Blouse)」</p>	<p>②2022 年 12 月 8-9 日、12 月 22-23 日</p> <p>③通年</p> <p>④通年</p>	<p>②フチャ 区、クアン イン区</p> <p>③ベトナム フエ</p> <p>④ベトナム フエ</p>	<p>② 12 名</p> <p>③ 2 名</p> <p>④ 350 名 担当主 要メンバ ー：50 名</p>	<p>小児がん拠 点病院なら びに中部省 病院医師・ 看護師 ② 保育園 4 ヶ 所</p> <p>③ フエ中央病院 小児がん病棟 医師・看護 師・入院患 児・家族</p> <p>④ 医学生ボラン ティア、小児が ん患児・家 族</p>	<p>児医師・ 看護セッ ション参 加者 180 名 (海外 からのエ キスパー ト：日本 ・アメリカ ・シンガ ポール・ オースト リア)</p> <p>② 園児数 1,229 名</p> <p>③ スタッフ 30 名、小 児がん病 棟入院患 児・家族 80~100 名/日</p> <p>④ 医学生ボ ランティア 350 名、 小児がん 患児・家 族 80~ 100 名/ 日</p>	
<p>啓発活動・ 情報提供事業</p>	<p>・ 小児がんの正しい理 解と支援のための啓 発ならびにアジア途 上国における治療の 現状や課題の情報共 有・発信</p> <p>・ 会員および支援者へ の報告ならびに活動 の案内、支援の願い をウェブサイトやニ ュースレターならび に投稿した書物・新聞 記事等を通して周知</p> <p>① ウェブサイト (http://www.accl.jp) ホームページを通し ての啓発・情報発信</p> <p>② ニュースレター 『Harmony(ハーモ ニー)』の発行(会員な らびに支援者・協力 者向け年 2 回)</p> <p>③ 「国際小児がんの 日」(2 月 15 日) 小 児がんに対する正し い理解・早期発見・早 期治療の啓発</p> <p>④ ACCL 広報：キャラク ター「バプール」(イ</p>	<p>年間を通 して</p>	<p>法人事務 所</p>	<p>4 名</p>	<p>会員・支援 者・協力者</p> <p>小児がん患 児・家族・経 験者、会員 および医 療・福祉・保 健・教育関 係者ならび に一般市 民・企業</p>	<p>ニュースレ ター配 布数： 300 通</p> <p>不特定多 数</p>	<p>59</p>

	ラストレーター：ムライタケシ様ご協力)、小児がんのシンボル「ゴールドリボン」とともに、小児がんの啓発ならびにACCLの活動について広報							
コーディネイト・コンサルテーション事業	<p>(A)国内事業</p> <p>① ベトナムにおける小児がん症例について日本国内の医師へ相談仲介</p> <p>② 在日アジア人小児がん患者・家族療養相談</p> <p>③ 在日アジア人小児がん患者・遺族：グリーンケアフォローアップ</p> <p>④ 小児がん関連団体へのプロジェクトの運営、企画、イベントならびに国際学会参加者講演等への助言・指導</p> <p>⑤ 学生ならびに小児がん・国際協力・ボランティア関連団体からの問い合わせや相談等への対応</p> <p>(B)海外事業</p> <p>① CCI(Childhood Cancer International)との連携、アジアコミティーのメンバーとして運営協力ならびにワーキンググループへの参加</p> <p>② WHO-WPRO & St. Jude 連絡協議会ベトナムチーム委員としての協力</p> <p>③ 小児造血幹細胞移植タスクフォースに係るアジアでの協力・連携</p> <p>④ WCC(World Child Cancer)-イギリス・ロンドン拠点の小児がん支援団体によるベトナムプロジェクトへのアドバイスならびに現地とのコーディネイト</p> <p>⑤ 海外助成金プロジェクトのフォローアップならびに新規申請協力：ベトナム The My Child Matters Project for Paediatric Oncology Nurses</p>	<p>①2023年2月</p> <p>②③④⑤年間を通して</p>	<p>①医療機関、オンライン通信</p> <p>②③④⑤法人事務所、関連団体事務所、オンライン通信</p>	2名	<p>①②③小児がん患者・家族</p> <p>④⑤小児がん・NPO関連団体、大学生、医療福祉関係者、支援者</p>	<p>①8名</p> <p>②2名</p> <p>③4名</p> <p>④⑤多数</p>	<p>①～⑤</p> <p>①～⑤年間を通して</p> <p>①～⑤法人事務所</p> <p>①～⑤ベトナムをはじめアジアの小児がん医療従事者ならびに患者・家族</p> <p>①～⑤多数</p>	0

交流・イベント事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国内外のステークホルダーとの交流ならびにネットワーク強化：CCI（小児がん国際ナショナル）、SIOP（国際小児がん学会）、VPHO（Vietnam Pediatric Hematology Oncology）フェロシップ・プログラム、St. Jude Global ・ 小児がん関連組織との連絡、協力、情報交換ならびに国内外のオンライン・バーチャル会合（学び・情報&経験共有の機会）への参加・協力ならびに講演 ・ 啓発・チャリティーイベント等の開催協力 	年間を通して	法人事務所・オンラインならびにイベント開催場所	1名～3名	国内外の小児がん患者・家族・小児がん経験者、小児がん関係医療・看護、教育従事者、大学生、支援団体ならびに一般市民	多数
	① VIVA-ASIA Blood and Marrow Transplant Spring School 2022：オンライン参加	①2022年4月9日・10日	①オンライン			
	② クララの贈り物～小児がんの care と cure の為のチャリティコンサートシリーズ第3回～：後援・協力	②2022年5月8日	②東海市芸術劇場（愛知県東海市）			
	③ クララの室内楽・番外編：後援・協力・参加	③2022年6月12日	③アンビエンテ（東京都港区）			
	④ CCI-Asia 2022：モデレーターとしてオンライン参加	④2022年7月30日	④オンライン			
	⑤ WHO-GICC in Tokyo 2022-Global Gold September Campaign 「世界のすべてのがんの子どもを救おう」 Your Smile and Our Dream!～小児がん、アジア現地からのメッセージ」：後援・参加・発表	⑤2022年9月25日	⑤国立がん研究センター（東京都中央区）			
	⑥ 武蔵野大学・社会福祉実習指導1・特別講義「社会福祉士ができること」：オンライン講義	⑥2022年10月18日	⑥オンライン			
	⑦ VIVA-ASIA Blood and Marrow Transplant Autumn School2022：オンライン参加	⑦2022年10月22日・23日	⑦オンライン			
	⑧ 第7回-後編-クララの室内楽：後援・協力・参加	⑧2022年11月6日	⑧アンビエンテ（東京都港区）			
	⑨ 国際小児がんデー（ICCD）世界の小児がんの子どもたちを救おう！～ひとりも取り残さない）：後	⑨2023年2月5日	⑨オンライン			

	援・オンライン参加 ⑩ 小児がん Web 交流フェスタ 2023 (国立成育医療研究センター小児がんセンター・小児がん相談支援センター主催): Web 参加・団体紹介 ⑪ St. Jude-VIVA Forum 2023: 協力・オンライン参加/ネパール医師参加支援 ⑫ 海外で開催された小児がん関連の会合へのオンライン参加 ⑬ 国内で開催された小児がん関連のシンポジウム、レクチャー、フォーラムへのオンライン参加	⑩ 2023 年 2 月 26 日 ⑪ 2023 年 3 月 2 日～5 日 ⑫ 通年 ⑬ 通年	⑩ オンライン ⑪ オンライン ⑫ オンライン ⑬ オンライン				
調査・研究事業	セントジュード小児研究病院による ADAPT (小児がん患者の緩和医療に関する医師の態度についての評価) アンケート調査準備協力	2021 年 10 月より継続	法人事務所・オンライン	1 名	国内で小児がん医療に従事する医師	多数	0
その他の事業	該当なし						0

(2) その他の事業

なし

令和4(2022)年度 <第18期> 特定非営利活動に係る事業 収支計算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ
(単位:円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費収入		
パートナー会員		
個人会員会費収入	21,000	
法人会員会費収入	0	
サポーター会員		
個人会員会費収入	99,000	
法人会員会費収入	0	120,000
2 事業収入		
(1) 医療福祉支援事業	0	
(2) 自立支援事業	0	
(3) 啓発活動・情報提供事業	0	
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	0	
(5) 交流・イベント事業	0	
(6) 調査・研究事業	0	
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	0	0
3 寄付金収入		
寄付		4,261,503
4 補助金・助成金収入		
補助金	0	
助成金	0	0
5 雑収入		
預金利子		110
当期収入合計		4,381,613
経常収入合計		4,381,613
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) 医療福祉支援事業	3,368,761	
(2) 自立支援事業	2,203,772	
(3) 啓発活動・情報提供事業	58,681	
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	0	
(5) 交流・イベント事業	223,250	
(6) 調査・研究事業	0	
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	0	5,854,464
2 管理費		
役員報酬	0	
給与手当	0	
光熱費	117,786	
通信費	166,582	
印刷費	2,300	
広告宣伝費	0	
機器備品費	0	
消耗品費	4,743	
旅費交通費	150	
会議費	0	
雑費	0	291,561
3 予備費		0
経常支出合計		6,146,025
経常収支差額		(1,764,412)
当期収支差額		(1,764,412)
前期繰越収支差額		14,236,921
次期繰越収支差額		12,472,509
(正味財産増減の部)		
III 正味財産増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額		(1,764,412)
2 負債減少額		0
増加額合計		(1,764,412)
IV 正味財産減少の部		
1 資産減少額		
当期収支差額		(1,764,412)
2 負債増加額		0
減少額合計		(1,764,412)
当期正味財産減少額		(1,764,412)
前期繰越正味財産額		14,236,921
当期正味財産合計		12,472,509

注記) 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

現金: ¥53,888
普通・当座預金: ¥12,418,621

令和4(2022)年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ
(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		12,472,509
	現金預金		
	手元現金	53,888	
	郵便振替貯金	0	
	三井住友銀行普通預金	4,539,314	
	みずほ銀行普通預金	4,395,617	
	三菱UFJ銀行普通預金	3,483,690	
	三井住友銀行外貨普通預金	0	
	流動資産合計・・・①		12,472,509
2	固定資産		0
	有形固定資産	0	
	無形固定資産	0	
	投資その他の資産	0	
	固定資産合計・・・②		0
【A】	資産合計 ①+②		12,472,509
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		0
	未払金	0	
	短期借入金	0	
	預り金	0	
	流動負債合計・・・③		0
2	固定負債		0
	長期借入金	0	
	退職給付引当金	0	
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		0
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	14,236,921	
	当期正味財産増減額	(1,764,412)	
	正味財産合計		12,472,509
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		12,472,509

令和4(2022)年度 財産目録

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ
(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金		12,472,509	12,472,509
	手元現金	53,888		
	郵便振替貯金	0		
	三井住友銀行普通預金	4,539,314		
	みずほ銀行普通預金	4,395,617		
	三菱UFJ銀行普通預金	3,483,690		
	三井住友銀行外貨普通預金	0		
	流動資産合計・・・①			12,472,509
2	固定資産			
	有形固定資産	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0
	投資その他の資産	0	0	0
	固定資産合計・・・②			0
	【A】資産合計 ①+②			12,472,509
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金	0	0	0
	短期借入金	0	0	0
	預り金	0	0	0
	流動負債合計・・・③			0
2	固定負債			
	長期借入金	0	0	0
	退職給付引当金	0	0	0
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】負債合計 ③+④			0
	【B-2】正味財産合計 【A】 - 【B-1】			12,472,509

令和4(2022)年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	ワタベ	カズヨ	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		渡邊	和代		
2	○理事・監事	イノウエ	シュウイチ	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		井上	修一		
3	○理事・監事	タケウチ	マサト	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		竹内	正人		
4	理事・○監事	ヤマギシ	ヒデオ	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		山岸	秀雄		
5	理事・監事	以下余白		年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

	氏名	
1	渡邊 和代	[Redacted]
2	井上 修一	
3	竹内 正人	
4	山岸 秀雄	
5	井上 文子	
6	大芝 正子	
7	小川 久男	
8	小俣 智子	
9	野村 聡	
10	横山 真弓	
11		
12		